【形状・構造及び原理等】

[概要] 本体:ステンレススチール

「形状・構造等] 外観写真



[原理]

ヘラ先端の平面で錬和する。

【使用目的又は効果】

セメント等、歯科材料の錬和に用いる。

【使用方法等】

- 1)使用する前に本品が滅菌済みかどうか確認する。 (オートクレーブ滅菌可。135℃以下厳守)
- 2) 先端でセメント錬和を行う。

【使用上の注意】

1. 使用前の清掃について

使用前に必ずアルコールを含ませた脱脂綿等で器具全 体を十分清掃し、その後にオートクレーブ等で滅菌を行 うこと。

2.ステンレススチール使用。

素材のステンレス鋼は鉄に対して錆び難い金属であるが、 使用方法、環境によっては腐食(錆び)することがある。

3.家庭用洗剤の使用注意。

家庭用洗剤は、金属を腐食させることがある。洗浄には、 歯科用防錆洗浄剤の使用が好ましい。

4.機能水の使用禁止。

超酸化水(超酸性水)等は、金属を腐食させることがある ので使用しないこと。

- 5. 洗浄、消毒、滅菌上の注意
- ・次亜塩素酸ナトリウム、塩化ベンザルコニウム、塩化ベ ンゼトニウム、ポピドヨード、ホルマリン・フェノー ル、グルコン酸クロルヘキシジン等は、金属腐食を起 こす恐れがあるので注意する。
- ・薬液消毒を行う時は、薬剤の添付文書に書かれた使用上 の注意を守る事。薬剤の種類によっては、金属又は樹脂 素材に影響を及ぼすことがある。
- ・使用後は、器具に付着した血液、体液、組織片を速やか に除去すること。
- ・洗剤の残留がないように充分にすすぎをすること。
- ・洗浄後は、腐食防止のために直ちに乾燥すること。この 時、防錆潤滑油を塗布する事を推奨する。
- ・洗浄、消毒、滅菌には出来るだけ精製水を使用すること。
- ・加熱滅菌器 (オートクレーブ滅菌器等) の乾燥温度に注 意する事。高温の乾燥は、器具が変質、変形又は変色す ることがある。
- ・洗浄、消毒、滅菌後の器具は水分を除去し、十分乾燥さ せてから保管すること。

水分が付着したまま長時間放置すると、錆び、シミ等の 原因となる事がある。

6. 磨き粉、金属ウール、金属ブラシの使用禁止。 腐食(錆び)の原因になるので、洗浄の際、磨き粉や 金属ウール、金属ブラシを使用しないこと。

7. 保管上の注意。

「もらいさび」を防ぐ為、十分に水分を拭き取り、錆び ている器具と一緒にしない事。

又、化学製品と一緒に収納・保管しない事。

【取り扱い上の注意】

・器具の寿命を著しく低下させるので、粗雑な取り扱い はしない事。

届出番号:13B1X10089000649

・先端作業部の溶解や破折の原因となるので、器具をヒ ーティングしない事。

【保管方法及び有効期間等】

常温保管

[使用方法に関連する使用上の注意] オートクレーブ滅菌可(135°以下厳守)

【保守・点検に係る事項】

[使用前・使用後の点検]

使用前・使用後は、破損、ヒビ、先端及び柄部のキズ、 大きな腐食等がないか確認する事。これらがある場合は 使用を中止する事。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】

製造販売業者:株式会社マイクロテック

〒111-0036 東京都台東区松が谷1丁目8番9号

Tel: 03-5827-1380 Fax: 03-5827-1381

製造業者:Rite-Dent Manufacturing Company (Pakistan)